



今年度も早いもので残り1か月あまりとなりました。進級、卒業、就労に向けて、それぞれ将来に向けて取り組んでいます。学校生活での学びや、仲間や教員との時間を大切に過ごしてほしいと思います。

## □ □ □ 中学部3年 高等部体験入学 □ □ □

11月27日（木）に、高等部体験入学がありました。前半には、高等部教員から高等部の一日の流れや行事などの説明がありました。また、部活動や現場実習などがあり、中学部の生徒達は興味津々に聞いていました。その後、7つの作業班の「リサイクル班」「縫工班」「陶工班」「園芸班」「工芸班」「事務班」「清掃班」と分かれて体験しました。

高等部作業体験では、初めての作業内容で緊張した様子でしたが、高等部の教員や先輩達が優しく対応して下さり、とても落ち着いて体験を行うことができました。4月から高等部に進学するという意識を高めることができました。  
(中学部3年 廣木)



## ◆◆◆ 中学部 キャリア週間～職場見学 ◆◆◆

1月19日（月）～23日（金）の1週間はキャリア週間でした。キャリア教育の一環で、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の4つの能力を意識して高めていきます。将来就労することを前提に、自分は何をしたいのか、何ができるのか、やりたいことのために何か必要かを考え、今できることを意識して取り組み、また新たに必要な事柄を実践したり継続したりするきっかけとなる週です。この週にオリエンテーション、作業販売や職業見学、まとめの会を行いました。働く姿を見たり体験したりして、将来の自分の姿のイメージを膨らませることができました。日々の生活も意識しながら過ごしていきたいと思います。  
(中学部2年 坂本)



## 中学部 1年生

1月23日（金）に『それいゆさんさん』に職業見学に行きました。「それいゆさんさん」では、飲み物を注文し、焼菓子を購入しました。利用者の皆さんの丁寧な接客を通して、実際の仕事の様子を学ぶことができました。その後、本校の卒業生である店員さんに仕事について質問をしました。仕事をしていて楽しいことは何かと質問をすると、「お客さんが料理を食べて、おいしいと喜んでくれることです。」と答えてくれました。また、学生時代（小学部～高等部）に、学校でどのようなことを身につけておくと良かったと思うことは何ですかという質問に、「諦めない気持ちをもつこと」と答えてくれました。卒業生に仕事についての責任ややりがいなどを教えていただき、働くことについて少しイメージがもてたと思います。今回の職業見学を今後の学校生活に活かして欲しいです。

（中学部1年 手嶋）



## 中学部 2年生

2年生は『喜楽里すみだ工房』へ職業見学に行きました。2つに分かれて、カフェでの喫茶体験と工房の見学をさせていただきました。1階のカフェでは飲み物を注文し、店員さんが飲み物を運んだり、接客をしたりする様子を見学しました。またその後、一人ひとりが支払いを行いました。2階の工房では様々な種類の受注作業の仕事を見学した他、部品の組み立てなどの作業を実際に体験させていただきました。いずれの場面でも利用者さんが「働く」姿を目の当たりにし、より「仕事」についての興味やイメージをもつことができました。最後の代表生徒からの質問を通して、管理者の方から仕事のやりがいや将来に向けてのお話をいただきました。生徒にとって自分の将来を考える良い機会になったと思います。

（中学部2年 中村）



## 中学部 3年生

3年生は『株式会社メトロフルール（東京メトロ特例子会社）』へ職業見学に行きました。まず、仕事内容等の説明がありました。その後、実際に掃き掃除や拭き掃除の体験をさせて頂きました。掃き方や拭き方など職員の方が丁寧に説明してくださり、一人一人体験しました。生徒達も楽しく取り組んでいました。また、質問時間では「清掃検定は何級をもっていたらお仕事できますか?」「お仕事をする上で必要な力は何ですか?」等を尋ねました。そのことについては、清掃検定をもっていなくてもお仕事できることや、仕事をする仲間と仲良くできること、学校でいえば友達を大事することが大切と教わりました。また、生徒達だけでなく、教員も質問させて頂きました。生徒はもちろん教員も働くことについて一緒に考えることができ

た有意義な時間となりました。さらに、本校中学部の先輩も働いていると

聞き、毎日の積み重ねを大切にしていきたいと感じました。

（中学部3年 廣木）



## ●○○ 進路支援講演会 報告 ○●●

1月21日(水)に令和7年度進路支援講演会を実施しました。当日は小学部14名、中学部4名、高等部19名の計37名の保護者の皆様に御参加いただきました。



今回のテーマは『障害年金の基礎知識』～20歳前傷病による障害基礎年金(精神の障害)を中心に～でした。講師の社会保険労務士の森田涼子氏は、労働社会保険法令に精通した専門家です。企業の人事労務から社会貢献、行政協力、東京都教育委員会の就労支援アドバイザーなど多岐に渡り御活躍されています。

御講演は日本の年金制度、障害年金の種類・額・受給するための要件、障害の程度や今から準備したいこと、実物を見ながら申立書や診断書の見方、書き方など分かりやすくお話しいただきました。

御参加いただいた保護者の皆様からは、「障害年金の基本的なことが良く分かり参考になりました」「早すぎると思ったが、今から準備できることもあり、とてもためになった」などの多くの御意見が寄せられていました。  
(進路指導部主任 大陽)

## ●○○ 個別進路相談の御礼 ○●●

10月から、毎週水曜日の13時30分～15時の時間帯に(お一人様30分程度)進路指導部教員による個別相談を実施してまいりましたが、2月25日(水)をもって今年度の個別進路相談が最後となります。今年度は4名の保護者の方に御相談をお寄せいただきました。進路指導は個々に応じて進め方も変わります。また、年齢の低いうちからでも少しずつ先を見据えていくことも大切になります。学校と保護者・本人がしっかりと連携を取りながら、お子様の将来について意見交換ができる機会がやはり不可欠であるということを改めて感じております。来年度より、御希望の方は、担任に御相談ください。クラス個別面談に同席といった形で御相談をさせていただきます。

(進路指導部主任 大陽)

さ り と り

【自由記述欄】 小学部・中学部・高等部 ( ) 年 氏名 ( )

\*「ものさし」の内容や日頃のお子様の進路に関する御質問・御相談等がございましたら、御記入ください。

個別進路相談の希望 (あり・なし) (希望の日時: 月 日 時 から )

短時間での面談を効率よく活用するため、事前に話題にしたい内容を具体的に御記入いただけますと幸いです。

担任 → 進路指導部主任(大陽)